

【鶏ひなふ化羽数データ収集調査】

(一社) 日本種鶏孵卵協会
平成30年10月2日

鶏ひなふ化羽数（概数）の訂正について

標記の件につきまして、一部下記のとおり訂正いたしますので、ご承知願います。
(全2枚)

記

I. 鶏ひなふ化羽数（平成30年6月分）（概数） 平成30年7月27日公表

1 全国のふ化羽数及び出荷羽数

(参考) 全国推計値

採卵用めす	(誤) 9,267	(正) 9,193
ブロイラ用計	(誤) 58,085	(正) 58,443

2 採卵用種鶏のふ化・出荷羽数、種鶏の輸入、え付け羽数

採卵用めすえ付け		
平成30年6月	え付け羽数	(誤) 9,267 (正) 9,193
	対前年比	(誤) 95.0 (正) 94.2
上期計	え付け羽数	(誤) 57,166 (正) 57,092
	対前年比	(誤) 103.6 (正) 103.4

3 肉用種鶏のふ化・出荷羽数、種鶏輸入羽数及びブロイラーえ付け羽数の推移

ブロイラー用え付け		
平成30年6月	え付け羽数	(誤) 58,085 (正) 58,443
	対前年比	(誤) 100.5 (正) 101.1
上期計	え付け羽数	(誤) 358,458 (正) 358,816
	対前年比	(誤) 101.3 (正) 101.4

II. 鶏ひなふ化羽数（平成30年7月分）（概数） 平成30年8月31日公表

1 全国のふ化羽数及び出荷羽数

(参考) 全国推計値

採卵用めす	(誤) 9,947	(正) 9,902
ブロイラ用計	(誤) 60,730	(正) 59,775

2 採卵用種鶏のふ化・出荷羽数、種鶏の輸入、え付け羽数

採卵用めすえ付け		
平成30年6月	え付け羽数	(誤) 9,267 (正) 9,193
	対前年比	(誤) 95.0 (正) 94.2
上期計	え付け羽数	(誤) 57,166 (正) 57,092
	対前年比	(誤) 103.6 (正) 103.4
平成30年7月	え付け羽数	(誤) 9,947 (正) 9,902
	対前年比	(誤) 111.9 (正) 111.4

3 肉用種鶏のふ化・出荷羽数、種鶏輸入羽数及びブロイラーえ付け羽数の推移

ブロイラー用え付け		
平成30年6月	え付け羽数	(誤) 58,085 (正) 58,443
	対前年比	(誤) 100.5 (正) 101.1
上期計	え付け羽数	(誤) 358,458 (正) 358,816
	対前年比	(誤) 101.3 (正) 101.4
平成30年7月	え付け羽数	(誤) 60,730 (正) 59,775
	対前年比	(誤) 104.6 (正) 103.0

Ⅲ. 鶏ひなふ化羽数（平成30年8月分）（概数） 平成30年9月28日公表

1 採卵用種鶏のふ化・出荷羽数、種鶏の輸入、え付け羽数

採卵用めすえ付け

平成30年6月	え付け羽数	(誤) 9,267	(正) 9,193
	対前年比	(誤) 95.0	(正) 94.2
上期計	え付け羽数	(誤) 57,166	(正) 57,092
	対前年比	(誤) 103.6	(正) 103.4
平成30年7月	え付け羽数	(誤) 9,947	(正) 9,902
	対前年比	(誤) 111.9	(正) 111.4

2 肉用種鶏のふ化・出荷羽数、種鶏輸入羽数及びブロイラーえ付け羽数の推移

ブロイラー用え付け

平成30年6月	え付け羽数	(誤) 58,085	(正) 58,443
	対前年比	(誤) 100.5	(正) 101.1
上期計	え付け羽数	(誤) 358,458	(正) 358,816
	対前年比	(誤) 101.3	(正) 101.4
平成30年7月	え付け羽数	(誤) 60,730	(正) 59,775
	対前年比	(誤) 104.6	(正) 103.0

鶏ひなふ化羽数(平成30年6月分)(概数)

(鶏ひなふ化羽数データ収集調査結果)訂正

一般社団法人 日本種鶏孵卵協会
平成30年7月27日公表

1. 調査結果の概要

(1)この調査結果は、(一社)日本種鶏孵卵協会会員ふ化場及び種鶏導入調査協力ふ化場を対象に、平成22年1月分から調査票を配布して実施したもので、このうち6月分の回答のあった98ふ化場(レイヤー29、ブロイラー69)を集計したものです。

(2)平成30年6月分の全国(報告数値)の採卵用めすの出荷・え付け羽数は8,748千羽で、前年同月の9,282千羽に比べて5.8%減少した。

(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると~~9,267~~^{9,193}千羽が見込まれる。

(3)平成30年6月分の全国(報告数値)のブロイラー用ひなの出荷・え付け羽数は56,427千羽で、前年同月の55,799千羽に比べて1.1%増加した。

(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると~~58,085~~^{58,443}千羽が見込まれる。

(4)全国推定羽数について、別紙のとおり平成28年6月から平成30年6月の月別羽数推移を図表で表示した。

(5)この調査結果は概数であり、今後修正することがあります。

2. 平成30年7月分以降の取扱いについて

この調査は、平成30年7月以降も毎月調査票を配布し毎月の実績をとりまとめて公表します。

鶏ひなふ化羽数(平成30年6月分)(概数)

1 全国のふ化羽数及び出荷羽数

単位:千羽

区 分	採卵用めす	ブ ロ イ ラ ー 用					種 鶏	
		計	鑑 別		無鑑別	その他	採卵用	ブロイラー用
			めす	おす				
ふ化羽数	...	...	...	...	...		244	622
出荷羽数(注1)	8,748	56,427	4,545	4,448	47,012	422	102	530
〃 種鶏めす							92	469
平成29年6月	9,282	55,799	5,785	5,685	43,883	446	118	510
〃 種鶏めす							107	448
(対前年同月比%)	94.2	101.1	78.6	78.2	107.1	94.6	86.4	103.9
〃 種鶏めす							86.0	104.7
(参考)								
全国推定値(注2)	9,193 9,282	58,443 58,085	...	...	...	...	...	...

注1 ふ化羽数、出荷羽数は、報告のあった約100ふ化場の数値を集計したもので、全国合計値ではない。

注2 全国推定値は、出荷羽数に非調査ふ化場分を考慮した推定係数を乗じて求めた。

2 初生ひなの都道府県別え付け羽数

単位:千羽

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
計	8,748	56,427
北 海 道	249	3,032
青 森	592	3,310
岩 手	512	9,604
宮 城	212	776
秋 田	36	46
山 形	13	200
福 島	342	185
茨 城	539	419
栃 木	224	62
群 馬	576	421
埼 玉	308	-
千 葉	557	620
東 京	4	-
神 奈 川	8	2
新 潟	364	355
富 山	9	-
石 川	33	21
福 井	2	-
山 梨	26	172
長 野	89	220
岐 阜	80	295
静 岡	87	518

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
愛 知	345	475
三 重	259	254
滋 賀	11	26
京 都	30	251
大 阪	0	-
兵 庫	132	877
奈 良	6	18
和 歌 山	3	207
鳥 取	4	1,292
島 根	37	197
岡 山	706	1,309
広 島	361	306
山 口	147	541
徳 島	137	1,132
香 川	250	1,138
愛 媛	139	389
高 知	0	60
福 岡	98	476
佐 賀	10	1,314
長 崎	67	1,239
熊 本	114	1,170
大 分	193	736
宮 崎	234	11,229
鹿 児 島	517	11,199
沖 縄	86	334

【統計表の見方】

- 統計表に用いた記号は、以下のとおり。
「-」:事実のないもの 「0」:単位に満たないもの 「…」:事実不詳などで表示を見合わせたもの
- ブロイラー用の「その他」とは、採卵用種のおす及び種鶏から肉用に仕向けられたもの。
- ふ化羽数の「…」は、出荷羽数と同数の報告値が含まれるので、表示を見合わせた。

鶏ひなふ化羽数(平成30年7月分)(概数)

(鶏ひなふ化羽数データ収集調査結果)訂正

一般社団法人 日本種鶏孵卵協会
平成30年8月31日公表

1. 調査結果の概要

(1)この調査結果は、(一社)日本種鶏孵卵協会会員ふ化場及び種鶏導入調査協力ふ化場を対象に、平成22年1月分から調査票を配布して実施したもので、このうち7月分の回答のあった97ふ化場(レイヤー29、ブロイラー68)を集計したものです。

(2)平成30年7月分の全国(報告数値)の採卵用めすの出荷・え付け羽数は9,390千羽で、前年同月の8,430千羽に比べて11.4%増加した。

(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると~~9,947~~^{9,902}千羽が見込まれる。

(3)平成30年7月分の全国(報告数値)のブロイラー用ひなの出荷・え付け羽数は58,997千羽で、前年同月の57,302千羽に比べて3.0%増加した。

(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると~~60,730~~^{59,775}千羽が見込まれる。

(4)全国推定羽数について、別紙のとおり平成28年7月から平成30年7月の月別羽数推移を図表で表示した。

(5)この調査結果は概数であり、今後修正することがあります。

2. 平成30年8月分以降の取扱いについて

この調査は、平成30年8月以降も毎月調査票を配布し毎月の実績をとりまとめて公表します。

鶏ひなふ化羽数(平成30年7月分)(概数)

1 全国のふ化羽数及び出荷羽数

単位:千羽

区 分	採卵用めす	ブ ロ イ ラ ー 用					種 鶏	
		計	鑑 別		無鑑別	その他	採卵用	ブロイラー用
			めす	おす				
ふ化羽数	…	…	…	…	…		290	493
出荷羽数(注1)	9,390	58,997	4,707	4,626	49,381	283	123	383
〃 種鶏めす							112	336
平成29年7月	8,430	57,302	6,019	5,873	45,014	396	77	420
〃 種鶏めす							70	370
(対前年同月比%)	111.4	103.0	78.2	78.8	109.7	71.5	159.7	91.2
〃 種鶏めす							160.0	90.8
(参考)								
全国推定値(注2)	9,902 9,947	59,775 59,730	…	…	…	…	…	…

注1 ふ化羽数、出荷羽数は、報告のあった約100ふ化場の数値を集計したもので、全国合計値ではない。

注2 全国推定値は、出荷羽数に非調査ふ化場分を考慮した推定係数を乗じて求めた。

2 初生ひなの都道府県別え付け羽数

単位:千羽

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
計	9,390	58,997
北 海 道	149	3,102
青 森	697	3,239
岩 手	237	10,472
宮 城	156	875
秋 田	64	26
山 形	12	234
福 島	302	230
茨 城	660	486
栃 木	197	89
群 馬	1,029	512
埼 玉	327	-
千 葉	498	646
東 京	4	0
神 奈 川	21	62
新 潟	448	376
富 山	5	-
石 川	32	24
福 井	-	-
山 梨	1	138
長 野	31	278
岐 阜	182	309
静 岡	227	472

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
愛 知	421	439
三 重	214	217
滋 賀	7	28
京 都	36	221
大 阪	0	-
兵 庫	79	999
奈 良	15	17
和 歌 山	3	210
鳥 取	25	1,351
島 根	18	182
岡 山	1,104	1,555
広 島	334	308
山 口	86	553
徳 島	-	1,125
香 川	283	1,176
愛 媛	132	351
高 知	1	58
福 岡	59	591
佐 賀	44	1,332
長 崎	82	1,317
熊 本	216	1,041
大 分	61	542
宮 崎	242	12,057
鹿 児 島	599	11,456
沖 縄	50	301

【統計表の見方】

1 統計表に用いた記号は、以下のとおり。

「-」:事実のないもの 「0」:単位に満たないもの 「…」:事実不詳などで表示を見合わせたもの

2 ブロイラー用の「その他」とは、採卵用種のおす及び種鶏から肉用に仕向けられたもの。

3 ふ化羽数の「…」は、出荷羽数と同数の報告値が含まれるので、表示を見合わせた。

(参考) 採卵用種鶏のふ化・出荷羽数、種鶏の輸入、え付け羽数(採卵用)

(単位: 1, 000羽、%)

	種鶏え付け(採卵用)			種鶏(♀)輸入		採卵用めすえ付け		
	ふ化羽数	出荷羽数	対前年比	輸入羽数	対前年比	ふ化羽数	え付け羽数	対前年比
平成19	2,871	1,207	99.4%	155	62.5%	112,645	107,626	100.0%
20	2,982	1,246	103.2%	140	90.3%	107,241	102,445	95.2%
21	3,134	1,304	104.7%	153	109.3%	106,855	102,454	100.0%
22	2,887	1,202	92.2%	136	88.9%	...	※ 101,829	99.4%
23	2,450	1,015	84.4%	164	120.6%	...	※ 99,417	97.6%
24	2,762	1,155	113.8%	200	122.0%	...	※ 96,615	97.2%
25	2,746	1,148	99.4%	153	76.5%	...	※ 95,523	98.9%
26	2,685	1,129	98.3%	99	64.7%	...	※ 102,243	107.0%
27	2,706	1,136	100.6%	92	92.9%	...	※ 103,753	101.5%
28	2,820	1,188	104.6%	95	103.3%	...	※ 106,941	103.1%
29	2,937	1,231	103.6%	91	95.8%	...	※ 109,268	102.2%
30年(1-8)	1,930	808	96.4%	77	126.2%	...	※ 75,836	104.7%
平成29年1月	233	97	109.0%	0	0.0%	...	※ 9,276	111.5%
2	296	123	173.2%	19	95.0%	...	※ 8,277	96.2%
3	243	102	129.1%	0	0.0%	...	※ 9,748	105.5%
4	246	102	105.2%	25	357.1%	...	※ 9,112	103.8%
5	260	108	94.7%	0	0.0%	...	※ 9,029	96.0%
6	283	118	83.7%	5	23.8%	...	※ 9,759	105.8%
上期計	1,561	650	110.0%	49	70.0%	...	※ 55,201	103.1%
7	184	77	74.8%	11	122.2%	...	※ 8,889	104.2%
8	264	111	120.7%	1	0.0%	...	※ 8,339	98.4%
9	221	92	84.4%	10	0.0%	...	※ 9,014	98.1%
10	186	77	81.9%	20	125.0%	...	※ 9,225	100.9%
11	282	124	111.7%	0	0.0%	...	※ 9,519	107.7%
12	239	100	113.6%	0	0.0%	...	※ 9,081	98.6%
下期計	1,376	581	97.3%	42	168.0%	...	※ 54,067	101.3%
年計	2,937	1,231	103.6%	91	95.8%	...	※ 109,268	102.2%
平成30年1月	237	99	102.1%	0	0.0%	...	※ 9,387	101.2%
2	200	84	68.3%	0	0.0%	...	※ 9,034	109.1%
3	232	97	95.1%	32	0.0%	...	※ 9,940	102.0%
4	301	125	122.5%	16	64.0%	...	※ 9,503	104.3%
5	200	84	77.8%	24	0.0%	...	※ 10,035	111.1%
6	244	102	86.4%	0	0.0%	...	※ 9,193 9,267 94.2% 95.0%	
上期計	1,414	591	90.9%	72	146.9%	...	※ 57,092 57,166 103.4% 103.8%	
7	290	123	159.7%	5	45.5%	...	※ 9,902 9,947 111.4% 111.9%	
8	226	94	84.7%	0	0.0%	...	※ 8,723	104.6%
9			0.0%		0.0%	...	※	0.0%
10			0.0%		0.0%	...	※	0.0%
11			0.0%		0.0%	...	※	0.0%
12			0.0%		0.0%	...	※	0.0%
下期計	516	217	115.4%	5	41.7%	...	※ 18,625 18,670 108.1% 108.4%	
年計	1,930	808	96.4%	77	126.2%	...	※ 75,717 75,836 104.5% 104.7%	

資料: (1) 種鶏のふ化・出荷羽数及び採卵用え付け羽数の平成22年からは日本種鶏孵卵協会調べ

(2) 平成22年からのえ付け羽数(※)は日本種鶏孵卵協会推定値

(3) 種鶏のふ化・出荷羽数及び採卵用え付け羽数の平成21年までは農林水産統計「鶏ひなふ化羽数」
(農林水産省大臣官房統計部)

(4) 種鶏(♀)の輸入羽数は「輸入初生ヒナ(検疫解放羽数)」(農林水産省動物検疫所)

(注) (1) 種鶏の「出荷羽数」は全国ベースではえ付け羽数として扱う。

(2) 種鶏(♀)の輸入羽数は「卵用・原種鶏・種鶏の輸入羽数」のうち「種鶏雌(PS♀)」の数値

(3) 平成22年からの採卵用めすえ付けのふ化羽数(…)については、出荷羽数と同数の報告値が含まれるので、表示を見合わせた。

(参考) 肉用種鶏ふ化・出荷羽数、種鶏輸入羽数及びブロイラーえ付け羽数の推移

(単位:1,000羽、%)

	種鶏え付け(肉用鶏)			種鶏(♀)輸入		ブロイラー用え付け		
	ふ化羽数	出荷羽数	対前年比	輸入羽数	対前年比	ふ化羽数	え付け羽数	対前年比
平成19	12,201	5,357	100.6%	187	97.4%	691,687	674,336	100.7%
20	11,962	5,226	97.6%	283	151.3%	704,575	685,573	101.7%
21	12,686	5,359	102.5%	180	63.6%	698,369	679,832	99.2%
22	10,864	5,721	106.8%	244	135.6%	...	※ 682,273	100.4%
23	11,743	5,801	101.4%	329	134.8%	...	※ 664,552	97.4%
24	12,616	5,565	95.9%	268	81.5%	...	※ 681,540	102.6%
25	10,846	5,540	99.6%	165	61.6%	...	※ 686,165	100.7%
26	12,605	5,511	99.5%	114	69.1%	...	※ 694,391	101.2%
27	12,959	5,568	101.0%	126	110.5%	...	※ 711,573	102.5%
28	12,709	5,477	98.4%	185	146.8%	...	※ 721,732	101.4%
29	13,457	5,599	102.2%	101	54.6%	...	※ 730,591	101.2%
30年(1-8)	7,112	3,769	99.1%	98	208.5%	...	※ 484,247	101.8%
平成29年1月	1,280	516	103.4%	3	150.0%	...	※ 61,098	101.4%
2	1,092	461	92.8%	13	54.2%	...	※ 56,210	99.3%
3	1,004	430	91.3%	31	73.8%	...	※ 60,617	100.5%
4	1,083	449	116.3%	0	0.0%	...	※ 59,471	99.4%
5	1,225	467	95.7%	0	0.0%	...	※ 58,685	102.3%
6	1,224	510	117.8%	0	0.0%	...	※ 57,807	101.2%
上期計	6,908	2,833	102.1%	47	52.2%	...	※ 353,888	100.7%
7	1,063	420	88.6%	0	0.0%	...	※ 58,034	101.2%
8	1,244	550	139.2%	0	0.0%	...	※ 63,534	101.5%
9	968	401	92.4%	19	54.3%	...	※ 63,844	102.5%
10	1,094	480	121.5%	8	88.9%	...	※ 66,201	102.5%
11	1,138	488	107.7%	12	50.0%	...	※ 60,170	101.9%
12	1,042	433	78.4%	15	93.8%	...	※ 64,920	100.8%
下期計	6,549	2,772	102.6%	54	56.8%	...	※ 376,703	101.7%
年計	13,457	5,605	102.3%	101	54.6%	...	※ 730,591	101.2%
平成30年1月	1,179	520	100.8%	6	200.0%	...	※ 62,704	102.6%
2	1,077	469	101.7%	0	0.0%	...	※ 56,836	101.1%
3	1,005	433	100.7%	35	112.9%	...	※ 61,982	102.3%
4	1,164	521	116.0%	23	0.0%	...	※ 58,828	98.9%
5	978	426	91.2%	4	0.0%	...	※ 60,023	102.3%
6	622	530	103.9%	14	0.0%	...	※ 58,443 58,085	101.1% 100.5%
上期計	6,025	2,899	102.3%	82	174.5%	...	※ 358,816 358,458	101.4% 101.3%
7	493	383	91.2%	0	0.0%	...	※ 59,775 60,730	103.0% 104.6%
8	594	487	88.5%	16	0.0%	...	※ 65,059	102.4%
9			0.0%		0.0%	...	※	0.0%
10			0.0%		0.0%	...	※	0.0%
11			0.0%		0.0%	...	※	0.0%
12			0.0%		0.0%	...	※	0.0%
下期計	1,087	870	89.7%	16	0.4%	...	※ 124,834 125,789	102.7% 109.5%
年計	7,112	3,769	99.1%	98	208.5%	...	※ 483,650 484,247	101.7% 101.8%

資料: (1) 種鶏のふ化・出荷羽数及びブロイラーえ付け羽数の平成22年からは日本種鶏孵卵協会調べ

(2) 平成22年からのえ付け羽数(※)は日本種鶏孵卵協会推定値

(3) 種鶏のふ化・出荷羽数及びブロイラーえ付け羽数の平成21年までは農林水産統計「鶏ひなふ化羽数」

(農林水産省大臣官房統計部)

(4) 種鶏(♀)の輸入羽数は「輸入初生ヒナ(検疫解放羽数)」(農林水産省動物検疫所)

(注) (1) 種鶏の「出荷羽数」は全国ベースではえ付け羽数として扱う。

(2) 種鶏(♀)の輸入羽数は「肉用・原種鶏・種鶏の輸入羽数」のうち「種鶏雌(PS♀)」の数値

(3) 平成22年からのブロイラー用え付けのふ化羽数(…)については、出荷羽数と同数の報告値が含まれるので、表示を見合わせた。